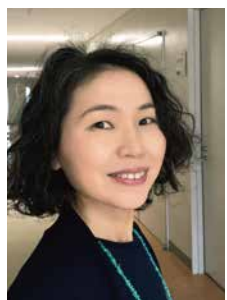




■ 正副センター長ごあいさつ



関 利恵子 【センター長】

(学術研究院社会科学系教授)

信州大学男女共同参画推進センターでは、信州大学の教職員が自分らしく活動することを目指し、意識啓発、女性研究者等の支援、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでおります。2022年には、「信州大学におけるSOGI(性的指向・性自認)の多様性を尊重するための基本理念・基本方針」を制定し、様々な個性・考え方を尊重し合える環境作りのための相談窓口の整備・運営などを進めています。

このように信州大学では様々な取組みで男女共同参画を推進してきましたが、現実をみると教員に占める女性比率は86大学中58位、指導的地位や教員に占める女性割合も高くはありません。真の男女共同参画は、数値のみで測れるものではありませんが、早急な改善が必要であることは言うまでもありません。

コロナを超えて今までの日常が戻りつつある今年、正しい情報を発信して、共同参画やダイバーシティへの理解を促し、信州大学の真の共同参画、ダイバーシティを前進させることができればと思います。



中込 さと子 【副センター長】

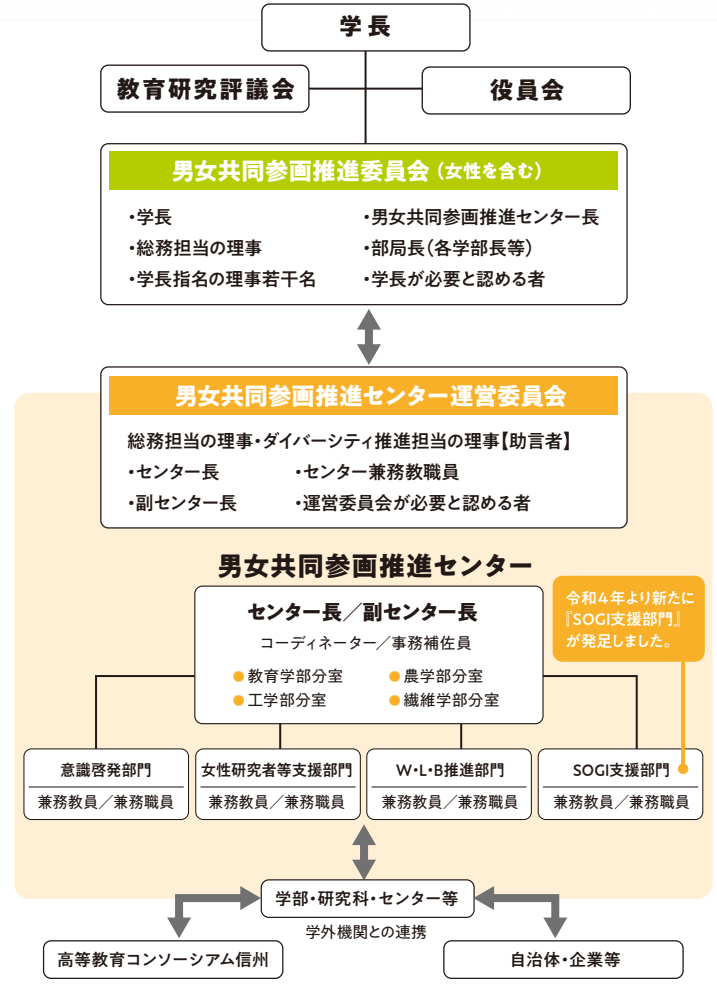
(学術研究院保健学系教授)

このたび副センター長を拝命しました中込さと子と申します。昨年4月から当センターに、7月からSOGI支援部門の立ち上げに加えていただきました。

私は助産師です。「助産師」とは、日本では唯一の女性に限定した国家資格です。助産師や産科医は「産むことを助ける」のと同時に、出生した新生児に「性」を割り当て、親に伝えるという役割があります。新生児の生物学的特徴を見て性別を判断し、決定するのですが、それが難しいお子様の場合は、ご両親と医療関係者として検討します。かつては親や医療者が割り当てた「性」に対し、本人が自然と受け入れられるために、「今」、何をすべきかを考えていました。しかし今は、将来自分で決めていけるような環境こそが大切だと思えます。

信州大学には、2022年に「SOGI(性的指向・性自認)の多様性を尊重するための基本理念・基本方針～すべての人の対等・平等、人権の尊重のために～」が策定されました。「SOGIの多様性」を尊重することは一人ひとりの人権にかかわることです。SOGI支援部門では、学生、教職員、関係者の皆様からのご意見をいただきながら、学び働きやすい環境づくりに取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

■ 組織図



令和4年より新たに「SOGI支援部門」が発足しました。

男女共同参画推進センター運営委員会 新委員ご紹介

令和5年4月より、6名の教職員が新たに委員となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

- 学術研究院人文科学系教授 伊藤 盡
- 学術研究院農学系助教 徳武 優佳子
- 工学部総務グループ主査 曾田 路子
- 学術研究院社会科学系准教授 赤川 理
- 医学部財務・研究支援C主任 齊川 未樹
- 学務部学生支援課 課長 小松 孝子



女性活躍推進法に基づき、以下の情報を公表します。

- 管理職に占める女性の割合(2023年4月時点)

16.5% (22人) (管理職全体(男女計)133人)

- 役員に占める女性の割合(2023年4月時点)

20.0% (2人) (役員全体(男女計)10人)

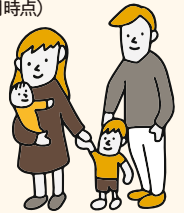


育児・介護休業法に基づき、以下の情報を公表します。

- 男性教職員の育児休業等の取得率(※)(2023年4月時点)

本学の男性教職員
(常勤教職員及び非常勤教職員)の
育児休業等の取得率

13.97%



■ ベビーシッター派遣事業割引券の配布を開始しました

令和5年度分の割引券の配布を開始しました。
詳細は男女共同参画推進センターのホームページをご覧ください。
<https://www.shinshu-u.ac.jp/danjo/support/babysitter.php>

■ イクボス・あったかボス宣言を更新しました

令和5年4月1日の新学部長就任、人事異動に伴い、
イクボス宣言を行っていただきました。
宣言内容は男女共同参画推進センターのホームページをご覧ください。
<https://www.shinshu-u.ac.jp/danjo/awareness/iku-boss.php>

■ 男女共同参画週間(6/23~6/29)に伴い 「パネル展示」を行っています

期間:令和5年6月22日(木)~8月上旬
場所:中央図書館南1階 エレベーターホール
詳細は男女共同参画推進センターのホームページをご覧ください。
<https://www.shinshu-u.ac.jp/danjo/news/event/623629.php>

■ 7/22(土)から始まるオープンキャンパス (松本キャンパスおよび各地学部キャンパス) でリーフレットを配布します

子育て コラムリレー Column Relay

第27回

このコラムは、本学で子育てを
しながらお仕事されている教職
員の方に、日頃の育児の様子
をご紹介します。ご紹介いただくコーナーです

我が家の長女と長男は二卵性双生児です。顔も性格も全く異なる2人ですが、いつも肩を寄せ合って遊んでいる姿がこの上なく愛おしく感じます。この3年間は、初めての育児とコロナで様変わりした業務とで目まぐるしい毎日を送ってきましたが、職場の方々との理解と協力、そして家族の支えや日々成長



する我が子の姿に励まされながら、仕事を続けることができました。

家庭では子供を風呂に入れること、歯の仕上げ磨き、寝かせ付け、身支度の手伝いと掃除などの家事を積極的に行っています。以前は軽々と抱っこできたはずの2人が、最近はずっしりと感じられ、子どもの成長と自身の加齢を実感しています。

さとう まさあき 佐藤 正彬 先生



学術研究院保健学系
助教

家族構成

妻・長女(3歳)・長男(3歳)・次女(0歳)

あなたのリラックス方は?

休日に家族と自然を感じられる場所に出かけること

5月には第3子が誕生しました。産後パパ育休を取得させていただき、日々育児に奮闘中です。こうした私の状況を理解し、支えてくれる職場の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。将来的には自分が仲間の子育てを支援できるように日々精進していきたいと思っております。



次回はこの方

信州大学医学部附属病院
リハビリテーション部
西村 輝 主任
作業療法士

お問い合わせ

信州大学 男女共同参画推進センター(SuFRE)

〒390-8621 松本市旭 3-1-1
内線 811-2150, 811-2140
TEL 0263-37-3150 FAX 0263-37-3314
mail sufre@shinshu-u.ac.jp

教育学部分室
〒380-8544
長野市西長野 6-口
内線 831-4018

工学部分室
〒380-8533
長野市若里 4-17-1
内線 821-5693

農学部分室
〒399-4598
上伊那郡南箕輪村 8304
内線 851-3120

繊維学部分室
〒386-8567
上田市常田 3-15-1
内線 841-5031

バックナンバーはこちらからご覧いただけます。

▶ <https://www.shinshu-u.ac.jp/danjo/article/sufre/>



信州大学 スフレ

検索